

2021年8月3日
鉄 道 博 物 館

鉄道博物館における新型コロナウイルス感染者の発生について

8月3日（火）、鉄道博物館本館2階スペシャルギャラリー2「新幹線変形ロボシンカリオン360° ザ・ムービー」を運営する事業者の案内スタッフ1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしましたので、以下の通りお知らせします。

1. 当該スタッフの業務状況

- ・7月31日（土）11：30～15：00の間、鉄道博物館本館2階スペシャルギャラリー2「新幹線変形ロボシンカリオン360° ザ・ムービー」にて、入館券の回収業務、お客さま誘導案内業務及び上映業務を行った運営事業者の案内スタッフ1名が、8月3日（火）、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。
- ・当該スタッフは、業務中はマスクを着用し、アルコール消毒等の感染拡大防止策を行ってまいりました。

2. 対応状況

- ・当該スタッフの業務状況をもとに保健所に確認しましたところ、お客さま及びスタッフに濃厚接触者のいないことを確認いたしました。
- ・当該スタッフが勤務していた館内の関係箇所の消毒を行いました。

3. 今後の対応

- ・8月4日（水）より、通常通り、「新幹線変形ロボシンカリオン360° ザ・ムービー」を上映いたします。
- ・当館は平時より、「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本博物館協会）に従い、館内の清掃・消毒作業を行うとともに、入館券の事前購入制、展示物の抗菌加工をはじめ、スタッフのマスク着用や手洗いの徹底等の対策を行い、お客さま及び職員・スタッフの安全確保を最優先に、新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでおりますが、本事象を鑑み、引き続き徹底を図ってまいります。